

仙台市若林障害者福祉センター 広報誌

若林レインボーインフォメーション

NO. 38

編集・発行： 仙台市若林障害者福祉センター

若林レインボーインフォメーションとは・・・

当センターに入居している4法人（仙台市障害者福祉協会、つどいの家、共生福祉会、自閉症ピアリンクセンターここねっと）が協働して発行している広報誌です。この広報誌が地域の皆様と、当センターのかけ橋になって欲しい、そんな思いを込めて、センターの「今」をタイムリーにお伝えしていきたいと思ひます！

1

管理運営事業 看護師によるミニ健康講話のご紹介

社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会

去る令和2年8月1日（土）在宅障害者・一般市民向け教室「ボッチャ体験教室（ミニ健康講話付き）」を開催し、11名の方に参加していただきました。今年、新型コロナウイルス感染予防として、仙台市のガイドラインに基づき、参加人数を部屋の定員の50%以下に制限し、事前に体温測定・手指消毒を行い、3密（密閉、密集、密接）を回避して開催しました。

今回は、ボッチャ体験教室終了後、当センター看護師による「ミニ健康講話」を開催し、新しい生活様式における熱中症の予防と対策について、マスクの使い方、水分のとり方、3密の回避方法等、身近な生活の中で出来る事や気を付ける事について講話を行いました。毎朝体温を測定して自分の健康状態を把握する事、適宜休養をとり無理をしない事が、感染を広げない事につながる、ということについて参加者の皆さまと共有できました。

今後も夏・冬の体験教室の後等に、当センターの専門職によるミニ健康講話を開催していきたいと思ひます。



もくじ

- 1. 管理運営事業 看護師によるミニ健康講話のご紹介
2. 自立訓練（機能訓練）事業見学会
3. 生活介護事業・生活訓練事業 ☆2020年夏☆
4. 喫茶・軽食 せんしょう庵
5. 自分に合った医療とのかかわり方について

# 2

## じりつくねんじぎょうけんがくかい 自立訓練事業見学会

じりつくねん  
自立訓練  
きのうくねん  
(機能訓練) じぎょう  
事業

自立訓練事業では、仙台市内にお住まいで、身体障害者手帳をお持ちの65歳未満の方を対象に、サービスを提供しています。

関係機関の皆様は、自立訓練(機能訓練)事業の取り組みについて理解を深めていただき、障害者の地域生活向上に向けて連携を強化するため令和2年9月8日～12日にかけて見学会を開催しました。この度見学会の対象とした関係機関は、総合病院のリハビリテーション科、地域連携室や相談支援事業所、地域包括支援センター等でした。居宅介護支援事業所等の介護保険施設を対象とした見学会につきましては、令和3年2月頃開催予定です。



参加者からは、「最近、発達障害や精神障害をもちながら、身体に障害(糖尿病、骨折等)のある方からの相談もある。今後、利用へつなげていければ…」など、ご意見をいただきました。自立訓練事業について理解を深めていただく機会となりました。

見学会では、実際の活動の様子なども見学していただきました。



新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、様々な取り組みを行っております！



職員は毎日、体調管理、体温測定、マスクの着用、手洗いの励行、アルコール消毒を徹底しております。館内は、清掃はもちろん、共有部分であるドアノブや手すりなどの消毒を一日2回実施している他、エアコン使用中も窓を開けるなど24時間換気を行うようにしています。利用者の方の場合も、上記と同様の対応の他、密を避けるため常に利用者同士の間隔をとるよう心がけており、食事の際も対面にならないようにしております。訓練で使用した部屋や物品はその都度消毒するなど、感染防止のため様々気を配るようになっております。

3

生活介護事業・生活訓練事業

社会福祉法人

☆2020年の夏☆

つどいの家

猛暑の夏が過ぎ、秋の音が聞こえる美しい季節が到来しました。皆様は2020年の夏をどのように過ごされましたか？仙台市若林障害者福祉センター生活介護・生活訓練事業では、夏の季節の創作。そして音や、感触、香り、食感で涼しさを感じられる活動を行い、利用者の皆様、職員ともに夏を爽やかに乗り切ることが出来ました。夏に行った楽しい活動をご紹介します。

季節の創作

風鈴作り

白玉・かき氷作り

スイカ割り



利用者の皆さんで作上げる季節の創作。今夏は『魚たちの盆踊り』をテーマに創作をし、折り紙の魚たちで賑わう素敵な作品が完成しました。

工作キットを使い、ガラス部分と短冊に絵を描いたり、シール・写真を貼って自分だけの風鈴を作り、涼しい音色を聞きました。

白玉粉をこねる軟らかい感触と、かき氷の冷たさを感じました。かき氷にはお好みのシロップをかけ、白玉と一緒にいただきました。

夏の風物詩、スイカ割り。スイカの甘い香りを感じ、割る感触を確かめ、最後は皆さんでおいしくいただきました。

4	就労継続支援（B型）事業	社会福祉法人
	喫茶・軽食 せんしょう庵	仙台市障害者福祉協会

# 新メニューが加わりました！！

「明太子クリームソースパスタ」

旨みとコクのある明太子に、唐辛子をピリツときかせて

仕上げた なめらかな明太子クリームソースです。

すでに食べているお客様からは、「おいしい。他の人にも宣伝するわ。」と

大好評いただいております。ぜひ一度ご賞味ください。



## コロナ対策！



せんしょう庵 若林喫茶をご愛顧いただきありがとうございます。

当店では従業員の検温、マスクの着用、手洗いと消毒の徹底、定期的な換気を行うとともに

テーブルや椅子などの消毒も徹底しております。お客様同士の間隔も開けてご案内致します。

感染対策を万全にして元気に営業しております。

せんしょう庵では、就労を希望されている方の見学

を随時受け付けていますのでお気軽にご相談ください。



営業時間	10:00~16:00 (ラストオーダー15:30)
定休日	日曜日、月曜日、祝日の翌日
年末年始	(12月28日~1月4日)

※イベント等により貸切を行う場合があります。

5	じへいしょうじしゃちいきせいかつしえんじぎょう せんだいしじへいしょうそうだん 自閉症児者地域生活支援事業 仙台市自閉症相談センター  じぶん あ いりよう かた 自分に合った医療とのかかわり方について	ほうじん NPO法人 じへいしょう 自閉症ピアリンクセンター  ここねっと
---	---	--

※この記事は、発達障害はったつしょうがい当事者とうじしゃの方が、ご自身の経験けいけんや思いおもを振り返りふりかえ、作成さくせいしたものです。

発達障害はったつしょうがいを抱えていると日常にちじょうの変化へんかへの対応たいおうが苦手にがてとなり、ストレス化かしてしまうことが珍めずらしくありません。これは「実行機能じっこうきのうの困難こんなん」と呼ばれ、発達障害はったつしょうがいの特性とくせいの一つと考えられています。

例えば医療いりようを受ける場合う、定期的な通院ばあい ていきてき つういんであれば、予め見通しあらかじ みとおを持つことができるのですが、急病きゅうびょうなど新たな通院あら つういんが必要ひつようとなった時はスケジュールときを変更へんこうしなければなりません。それまでの日常にちじょう生活をアップデートして新たなスケジュールあらを加えていくわけですから、慣れるまでかなりの時間じかんを要ようすることもあります。このストレスかいひを回避しょうじょうするため、症状かが軽ければ通院つういん自体を取りやめ重篤化じゅうとくかしてしまうこともあります。私自身わたしじしん、虫歯むしばが悪化あつかしていたにも関わらず通院かかに伴う日常つういんの変化ともなが嫌いやであったため何年なんねんも放置ほうちし、状態じょうたいを深刻化しんこくかさせた経験けいけんをしています。以来いらい、同じ歯科医おな しかいのところこころで定期的ていきてきに検診けんしんを受けることにより、通院つういんのルーティン化かを図り、見通しみとおを持てるよう心ちがけています。

**お問い合わせ先** 仙台市若林障害者福祉センター

〒984-0824 仙台市若林区遠見塚東8番1号

TEL : 022-294-0450 FAX : 022-285-2430

Eメール : office-wa@shinsyou-sendai.or.jp